

# ブラッドリー大学 単位認定 試験プログラム・学習プラン

受験やLicense申請に不足している単位はブラッドリー大学で取得可能です！  
 ブラッドリー大学は米国イリノイ州にある大学です。

## 単位認定試験実施スケジュール ★朗報★ 2024年7月より、英国、シンガポール、カナダ、オーストラリアでも受験が可能になります！

- ①日本: 毎日受験可能です。
- ②英国・シンガポール・カナダ・オーストラリア: 2024年7月より毎日受験可能です。
- ③米国: 3カ月に1度、ニューヨークとロサンゼルスで会場試験が可能です。

	第Ⅰ期			第Ⅱ期			第Ⅲ期			第Ⅳ期		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
① ②	コンピュータ試験実施期間 PC試験センターまたは自宅PC			コンピュータ試験実施期間 PC試験センターまたは自宅PC			コンピュータ試験実施期間 PC試験センターまたは自宅PC			コンピュータ試験実施期間 PC試験センターまたは自宅PC		
③	会場試験実施 (ロサンゼルス)			会場試験実施 (ニューヨーク)			会場試験実施 (ロサンゼルス)			会場試験実施 (ニューヨーク)		

※試験の結果は、受験月翌月中旬に発表します。

【ご注意】※自宅PCでの受験はピアソンVUE社の「On VUEオンライン監督試験」を利用した受験となります。

- ※同月に同科目の受験はできません。
- ※お申込み後の返金・キャンセル・科目変更・受験形式の変更はできません。
- コンピュータ形式での受験について
- テストセンターや自宅受験の混雑状況によっては、ご希望の受験日・時間帯に受験できない場合がございます。
- 会場受験形式での受験について
- ※同一時間帯に実施される複数科目の受験はできません。

## 単位認定試験プログラム3つの特長

### ①TACの講義を受講するだけで受験ができます(受験料は別途必要)

TACの講義が学習内容に連動してブラッドリー大学の講義相当とみなされているため、別途ブラッドリー大学の講義受講は不要です。

例 TAC講義  
(P.14) 総合本科生  
FAR 1 (初級財務会計) 9回

⇄

ブラッドリー大学講義  
ATG157 Principles of Accounting-Financial  
(初級財務会計)

※TACの講義「FAR1講義」が、ブラッドリー大学の講義「ATG157」に連動しています。  
 FAR1を受講すればATG157の受験が可能です。

※全科目の対応表をP.14~15に掲載しています。

### ②受験方法が3パターンあります！

- 1) 自宅でのオンライン受験(日本・英国・シンガポール・カナダ・オーストラリア)  
 ※ピアソンVUE社の「OnVUE オンライン監督」を利用した受験です。
- 2) 「ピアソンVUE公認テストセンター」での受験(日本・英国・シンガポール・カナダ・オーストラリア)  
 お近くのテストセンターをご予約いただき、受験が可能です。テストセンターにより営業日が異なります。
- 3) 米国での会場受験(ニューヨーク、ロサンゼルス)  
 年4回米国で会場試験を行っています。NY:5月・11月、LA:2月・8月

### ③50問の択一試験。50%の正答率で単位を取得できます！(1科目3単位)

半分以上正解ができれば単位を取得できます。合格率は90%以上ですので、油断は禁物ですが、必要以上に身構える必要はございません。

## ブラッドリー大学について

ブラッドリー大学は、ビジネススクールとしての評判も高い上、同大学出身者が米国公認会計士として多数活躍しています。また、同大学では実務の世界に直結した内容の会計、ビジネス系科目の講義が数多く行われています。ブラッドリー大学はAACSB(※)で認可されている大学ですので、取得していただける単位は米国公認会計士試験の受験資格を満たすために必要な会計・ビジネス単位として多くの州で認められています。  
 (※) AACSB(The Association to Advance College Schools of Business)とは、経営学、会計学などビジネス系科目の学術研究レベル向上を目指した米国大学機関を中核とする国際機関です。BRADLEY(ブラッドリー)大学については <https://www.bradley.edu/> もご覧ください。



## 単位認定試験ご利用の流れ(1科目3単位)

- 1) ご自身の不足単位を把握する  
 TACで無料の診断を行っています。ぜひご利用ください(P.43)。
- 2) ブラッドリー大学入学(入学金10,000円)
- 3) 受験料のお支払い(1科目21,000円:本科生割引)
- 4) 受験: 試験時間2時間、50問(択一)、合格ライン: 50%以上の正答率
- 5) 結果発表: 翌月中旬(例: 1月に受験した場合は、2月中旬発表)

## 単位取得試験プログラム 費用・申込方法・受験期限

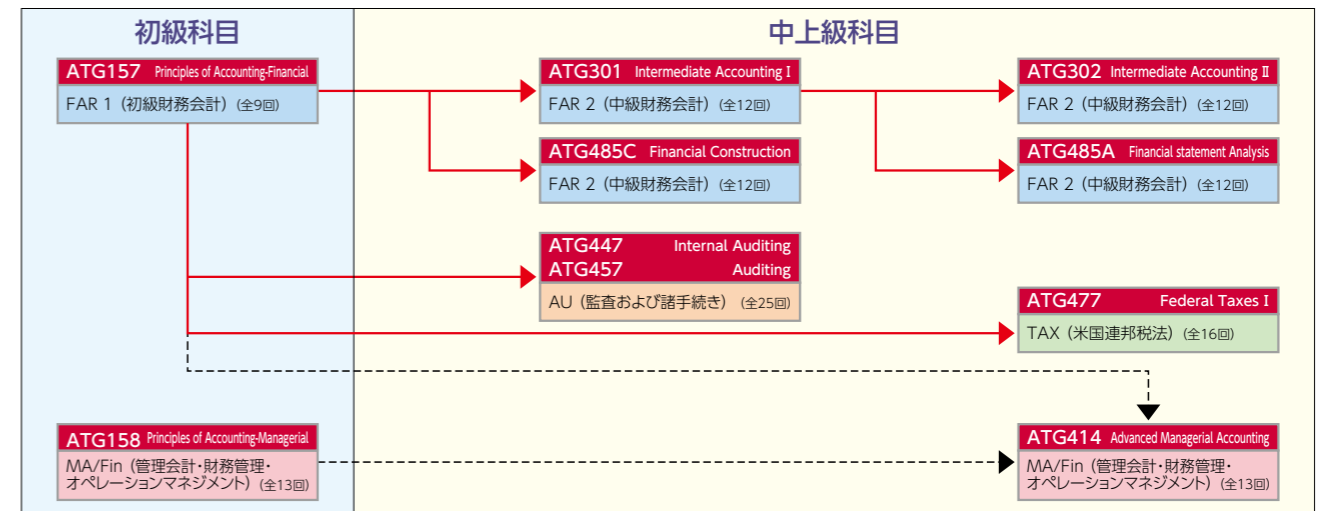
- ・入学金 : 10,000円
- ・受験料(1回): 単科生の方 : 28,000円(1科目3単位)  
 本科生の方(※): 21,000円(1科目3単位) **7,000円OFF!!**  
 (※総合本科生Plus、総合本科生の方)
- ・申込方法 : TAC窓口、受講生サイトよりe受付
- ・受験期限 : 各試験お申込み後3か月以内



## 会計科目の事前要件・主な注意事項

凡例 BRADLEY(ブラッドリー)大学科目コードNo.  
 履修が必要な総合本科生の科目名  
 1科目あたり3単位です。

事前要件  
 ● 図中「→」は、単位の取得順を示しています。矢印を遡って単位を取得することはできません。「→」の先の単位を取得するためには、「→」の前にある科目の合格、もしくは相当科目の単位をご出身の大学等で取得している必要がございます。



- <主な注意事項>
- 連続する4つの四半期で取得できる最大総取得単位は、14科目・42単位までです。
  - 各四半期(1~3月、4~6月、7~9月、10~12月)で取得できる単位数の上限は5科目・15単位までです。
  - 赤い矢印(実線): 同月受験ができることを表しています。(例: ATG157とATG301・302・447・457・477・485C・485Aの同月受験は可能です)
  - 黒い矢印(破線): 同月受験はできません。

## 追加ビジネス単位取得コースについて

さらにビジネス単位が必要な方のために別途受講(Web通信)することで下記2科目6単位の単位認定試験をご受験いただけるコースです。

※BUS100に関しては、すでにブラッドリー大学でビジネス単位を12単位以上取得されている方は受験できません。

講義名	国内通常受講料 (10%税込)	本科生割引受講料(国内) (10%税込)
Contemporary Business (全5回)		
Contemporary Business (全5回) : BUS100単位取得コース	¥21,000	¥10,500
Macroeconomics (全5回) : ECO222単位取得コース	¥21,000	¥10,500

※総合本科生(Plus)をお申込みの方は、割引受講料でお申込みいただけます(再受講期限内)。  
 ※海外受講料についてはP.33をご覧ください。  
 ※上記受講料に加え、対応する科目の単位認定試験受験料が必要となります。

# コース別ブラッドリー大学単位認定試験プログラム受験可能科目



**総合本科生(Plus)** なら、  
 最大で会計10科目30単位、ビジネス6科目18単位の受験が可能です。  
 ※さらにビジネス単位を取得したい方は、追加ビジネス単位取得コースをご受講いただきますと、上記に加えて最大2科目6単位の受験が可能です(P.33参照)。

## 受験可能単位対応表 TACの講義を受講するだけで受験できます(受験料は別途必要)

TACのUSCPA試験対策での学習内容に連動した単位認定試験科目が配置されています。  
 TACの講義がブラッドリー大学の講義相当とみなされているので**単位認定試験受験にあたり別途ブラッドリー大学の講義の受講は不要です。**

USCPA試験科目	TAC講義科目名	ブラッドリー大学単位認定試験科目名				4科目対策コース(本科生)		追加ビジネス単位取得コース		
		科目コード	単位数	区分	科目名	総合本科生	総合本科生Plus	Contemporary Business	Macro economics	
必須科目	FAR	FAR 1	ATG157	3	会計	Accounting Principles Financial	●	●		
		FAR 2	ATG301	3	会計	Intermediate Accounting I	●	●		
			ATG302	3	会計	Intermediate Accounting II	●	●		
			ATG485C	3	会計	Financial Construction	●	●		
			ATG485A	3	会計	Financial Statement Analysis	●	●		
	FAR 3	—	—	—	—					
	AUD	AUD 1・2	ATG457	3	会計	Auditing	●	●		
			ATG447	3	会計	Internal Auditing	●	●		
		AUD 3	—	—	—	—				
	REG	TAX	ATG477	3	会計	Federal Taxes I	●	●		
BL		ML459	3	ビジネス	Topics in Management Business Structures	●	●			
		BLW345	3	ビジネス	The Law of Business	●	●			
選択科目	BAR	BAR 1	—	—	—					
		BAR 2	ATG158	3	会計	Accounting Principles Managerial	●	●		
			ATG414	3	会計	Advanced Managerial Accounting	●	●		
			FIN322	3	ビジネス	Business Finance	●	●		
			ENT384	3	ビジネス	Entrepreneurial Finance	●	●		
	ECO100	3	ビジネス	Introduction to Economics	●	●				
	TCP	TCP	—	—	—					
	ISC	ISC	MIS389	3	ビジネス	Management Information Systems	●	●		
		Contemporary Business	BUS100	3	ビジネス	Contemporary Business			●	
		Macroeconomics	ECO222	3	ビジネス	Principles of Macroeconomics				●
取得可能単位数計	会計単位	10科目	30単位			30単位	30単位	—	—	
	ビジネス単位	8科目	24単位			18単位	18単位	3単位	3単位	

会計…会計科目 ビジネス…ビジネス科目

## 出願州別推奨取得科目一覧

USCPA試験科目	TAC講義科目名	科目コード	単位数	区分	科目名	ブラッドリー大学単位認定試験科目名							出願州	
						アラスカ AK	ニューヨーク NY	モンタナ MT	ワシントン WA	グアム GU	アラスカ AK	ワシントン WA		
必須科目	FAR	FAR 1	ATG157	3	会計	Accounting Principles Financial	●	○	○	●	○	●	●	
		FAR 2	ATG301	3	会計	Intermediate Accounting I	●	○	○	●	○	●	●	
			ATG302	3	会計	Intermediate Accounting II	●			●	●	●	●	
			ATG485C	3	会計	Financial Construction	●			●	●	●	●	
			ATG485A	3	会計	Financial Statement Analysis	●			●	●	●	●	
	FAR 3	—	—	—	—									
	AUD	AUD 1・2	ATG457	3	会計	Auditing		○	○	●	○		●	
			ATG447	3	会計	Internal Auditing				●	●		●	
		AUD 3	—	—	—	—								
	REG	TAX	ATG477	3	会計	Federal Taxes I		○	○	●	○		●	
BL		ML459	3	ビジネス	Topics in Management Business Structures				●	●	●	●		
		BLW345	3	ビジネス	The Law of Business				●	●	○	●		
選択科目	BAR	BAR 1	—	—	—									
		BAR 2	ATG158	3	会計	Accounting Principles Managerial		○	○	●	○		●	
			ATG414	3	会計	Advanced Managerial Accounting				○	○		●	
			FIN322	3	ビジネス	Business Finance				●	●	○	●	
			ENT384	3	ビジネス	Entrepreneurial Finance				●	●	●	●	
	ECO100	3	ビジネス	Introduction to Economics				●	●	○	●			
	TCP	TCP	—	—	—									
	ISC	ISC	MIS389	3	ビジネス	Management Information Systems				●	●	●	●	
		Contemporary Business	BUS100	3	ビジネス	Contemporary Business				●	●	●	●	
		Macroeconomics	ECO222	3	ビジネス	Principles of Macroeconomics				●	●	○	●	
取得可能単位数計	会計単位	10科目	30単位			15単位	15単位	30単位	24単位	30単位	15単位	9単位		
	ビジネス単位	8科目	24単位			—	—	24単位	24単位	24単位	—	24単位		
必要単位数計						15単位	15単位	54単位	48単位	54単位	15単位	33単位		

●推奨取得単位(○そのうち指定科目) ○中上級単位を取得するための事前に取得が必要な単位 ※各州の単位要件の詳細についてはP.09をご参照ください。

## 出願州別単位取得費用一覧(10%税込) 会計単位、ビジネス単位いずれも0の方の場合

出願州	AK	NY	MT	WA	GU	AK or NY	WA
ブラッドリー大学入学金	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	—
要取得科目数	5科目	5科目	18科目	16科目	18科目	5科目	→ 11科目
受験料(21,000円/科目)	105,000円	105,000円	378,000円	336,000円	378,000円	105,000円	→ 231,000円
追加ビジネス単位取得コース受講料	—	—	21,000円(2科目分)	21,000円(2科目分)	21,000円(2科目分)	—	→ 21,000円(2科目分)
計	115,000円	115,000円	409,000円	367,000円	409,000円	115,000円	→ 252,000円

※上記に記載した追加ビジネス単位取得コース受講料と受験料は総合本科生(Plus)をお申込みいただいた場合の割引受講料です。

※上記費用の他に成績証明書発行手数料(1通当たり3,000円)等が別途必要となります。 ※単位認定試験に不合格となった場合で再受験される場合はあらかじめ受験料が必要となります。